

	<h2>21. 点字章</h2>	★ 考査員認定	
---	------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 視覚障がい者が社会生活を営む上で生じるハンディキャップを4つ以上あげ、それを改善する方法について述べること。	口述または記述	・ 盲と弱視との場合に分けて考えさせる。
(2) アイマスクを用い、全盲状態で次のア、イの体験をすること。  ア 家の中で日常生活をする。  イ 安全確保のための補助者を伴い買い物に行く。	実際に体験した報告書の提出・口述	ア 実際体験に基づいた日常生活(買い物や食事・入浴等の項目別に報告させる)。  イ 実際に体験し、感想を述べること。
(3) 点字の五十音(清音・濁音・半濁音・拗音・長音を含む)を覚え、点字板を使って7日間以上の日記または隊キャンプ等の活動の記録を書く(打つ)こと。	点字および普通文字による報告書の提出	・ 簡単な文章を打たせてみる。
(4) 視覚障がい者の福祉について、自分が今後何をしようとしているか、考えを示すこと。	記述	・ 抽象的記述ではなく、具体的記述であること。